

1 「全国過疎問題シンポジウム2026inふくい」の開催について

全国過疎問題シンポジウムとは

- 過疎地域のさまざまな課題について議論を深めるとともに、将来に向けた取組みを考える契機とすることを目的に、昭和63年から全国各地で開催
- 令和8年度（第37回）は、福井県において初の開催
大会テーマ：地域で見つける幸せな暮らし ～人が活躍・地域に活気・暮らしに活力～

大会の概要

開催日：令和8年10月29日(木)・30日(金)

行事：1日目（全体会）

- ・ 過疎地域持続的発展優良事例表彰式
- ・ 基調講演、パネルディスカッション

2日目（分科会）

- ・ 優良事例の発表、現地視察

主催：総務省、全国過疎問題シンポジウム実行委員会*

※福井県、（一社）全国過疎地域連盟、
全国過疎地域連盟福井県支部で構成

申込期間：8月7日（金）～9月25日（金）

全体会、分科会ともに
本日から受付開始

申込方法：WEBから受付（<https://kaso-sympo.jp/>）



1 「全国過疎問題シンポジウム2026inふくい」の開催について

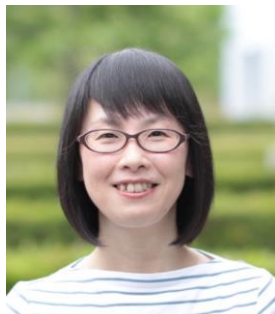
全体会

日 時：令和8年10月29日（木）13：00～17：00

会 場：フェニックス・プラザ 大ホール

内 容：・過疎地域持続的発展優良事例表彰式
・基調講演「関係人口とウェルビーイング～人口減少時代の地域づくり～」

参加無料



講師 田中 輝美氏
(島根県立大学地域政策学部 准教授)

・パネルディスカッション

コーディネーター

パネリスト

高野 翔 氏(福井県立大学地域政策学部 准教授)

高橋 要 氏(合同会社ノカテ 代表社員)

吉田 真子氏(吉田酒造株式会社 杜氏)

澤崎 美加子氏(農事組合法人農村資源開発共同体
理事・総括マネージャー)

林 俊伍氏(株式会社こみんぐる 取締役)



参加人数：約600名

1 「全国過疎問題シンポジウム2026inふくい」の開催について

分科会

日 時：令和8年10月30日（金）8：00～17：00
会 場：大野市、若狭町、池田町、南越前町の4会場から1会場を選び、
過疎対策の取組みを視察

参加費あり

【第1分科会：大野市】

- ・表彰受賞団体による事例発表／結とぴあ
- ・現地視察（和泉地区等）

【第2分科会：若狭町】

- ・表彰受賞団体による事例発表／リブラ若狭
- ・現地視察（レインボーライン山頂公園等）

【第3分科会：池田町】

- ・現地視察（ツリーピクニックアドベンチャーいけだ等）

【第4分科会：南越前町】

- ・現地視察（今庄宿等）



1



2



3



4